

医学系研究に関する情報公開文書

|         |  |
|---------|--|
| 研究課題名   | 呼吸器疾患における、DPC 病名の妥当性の検証  |
| 研究責任者   | 栗野 暢康  |
| 研究機関名   | 日本赤十字社医療センター 呼吸器内科<br>共同施設：東京大学大学院 医学系研究科 ヘルスサービスリサーチ講座、東京大学医学部附属病院 呼吸器内科  |
| 研究目的と意義 | <p><b>【背景】</b><br/>医療データベースは医学研究に広く利用されています。特に、日本の DPC (Diagnosis Procedure Combination) データベースは、臨床疫学研究に広く利用されています。医療データベースの研究利用は、データベースが健康状態やサービス利用に関する正確なデータを提供するという前提に基づいています。不正確なデータを使用すると、結果に偏りが生じる可能性があるため 医療データベースに記録されている情報の検証が不可欠です。呼吸器内科領域において、DPC データベースが正確であるかを検証した論文はありません。</p> <p><b>【目的】</b><br/>本研究の目的は、電子カルテ閲覧の結果を参照基準として、DPC データに記録された呼吸器疾患の病名の妥当性を評価することです。</p>   |
| 研究方法    | <p>以下の 1~7 は、日本赤十字社医療センター呼吸器内科ならびに東京大学医学部附属病院呼吸器内科において、別々に実施いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2019 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までの期間に呼吸器内科を受診（入院、外来、救急外来、コンサルト）された全患者さんを抽出し、患者リストを作成します（=全 ID リスト）。リスト作成の際に、ID 以外の個人情報抽出いたしません。</li> <li>全 ID リストのうち、2019 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日までの期間に入院された患者さんを抽出し、患者リストを作成します（=入院 ID リスト）。入院 ID リストには、入院日、退院日、DPC データ=全病名、入院診療科が含まれます。なお、この入院は呼吸器内科が主科となった入院だけでなく、他科に入院された場合も抽出いたします。</li> <li>入院 ID リストのうち、各病院でランダムに 200 人の患者さんを抽出し、電子カルテを閲覧する患者リストを作成します（=閲覧患者リスト）。</li> <li>各病院において、異なる 2 名の医師が、独立して閲覧患者リストの電子カルテを閲覧し、「カルテ記載病名」をまとめます。</li> </ol> |

